

第1回 大和西大寺駅周辺の渋滞踏切道対策を 検討する会議の議事概要について

「大和西大寺駅・平城宮跡周辺の渋滞踏切道の解消に向けた協議会」での協議に向け必要な検討を行うため、奈良県、奈良市及び近畿日本鉄道株式会社による第1回 大和西大寺駅周辺の渋滞踏切道対策を検討する会議を下記のとおり開催しました。

記

1. 開催日：令和7年12月22日（月）
2. 出席者：奈良県 県土マネジメント部長
奈良市 都市整備部長
近畿日本鉄道 未来創造部長
※上記のほか、関係課等の事務方

3. 議事概要

議事1 大和西大寺駅周辺の踏切道対策を検討する会議の進め方について

<確認事項>

○資料のとおり、今後の基本的な検討の進め方について3者で確認。

<主な意見>

（奈良市）踏切渋滞対策が目的であるため、全て高架にする必要があるのかについても検討が必要。事業費をできるだけ抑えることが必要。また、駅周辺整備のことまで考えるべきか調整が必要。

（奈良県）高架化する場合の線形等はよく協議したい。また、費用はもちろんのこと、効果（便益）の検証も必要。道路環境の整備をはじめとした高架下空間の活用方策は同時に議論することが不可避。高架化により南北分断が解消されることはまちづくりにも関係してくる。

（奈良市）鉄道事業者から渋滞踏切道の解消に関する方法を提案してもらいたい。

（近 鉄）高架化する場合の鉄道の事業運営上や技術的な内容について、必要事項を与件整理して提示する。

議事2 交通シミュレーション調査の実施について

<確認事項>

- 交通シミュレーションの調査目的、調査手法について3者で確認。
- 次回会議で具体的な調査手法などについて検討を行う。

<主な意見>

(奈良県) 交通シミュレーション調査により駅周辺の現況交通動態を把握し、高架化や周辺道路整備等の抜本的な対策の効果を定量的に検証することを想定。
次回会議で具体的な調査手法の案を提示するので、議論して整理したい。

議事3 速効対策について

<確認事項>

- 速効対策の論点について3者で確認。
- 次回会議で速効対策の案について検討を行う。

<主な意見>

(奈良県) 速効対策の主要な論点として、範囲、時間軸、実現可能性、将来計画との整合性などがあると考える。
道路管理区分にかかわらず、自由闊達にそれぞれが速効対策案を提示し議論していきたい。

そ の 他

<確認事項>

- 資料及び議事概要は公表する。ただし、資料及び議事概要を公表することにより当事者若しくは第三者の権利や利益を害するおそれがある場合、公共の利益を害するおそれがある場合、又はその他3者が非公表とすることを必要と認めた場合は、資料及び議事概要の一部を非公表とする。

連絡先	奈良県 県土マネジメント部 リニア・地域交通課
電 話	0742-27-8102 (直通) 63873 (内線)
担 当	深田、豊住